

◆◆◆◆◆ 主な記事 ◆◆◆◆◆

- 国勢調査にご協力を 2面
- ファミサポセンター会員募集 3面
- 地域福祉計画のアンケート結果 4面
- 各種健診事業の申し込み 5面
- 市政協力が決まりました 8面

◀京田辺市ホームページ▶ <http://www.kyotanabe.jp/>

発行所 京都府京田辺市 〒610-0393 京都府京田辺市田辺80 TEL(0774)63-1122(代表) FAX(0774)63-4781

「人の輪づくり」へ

大住中南側



複合施設 大住ふれあいセンターの完成を記念して行われた記念植樹(左から久村哲市長・同センターの愛称採用者の大塚真優子さん・小林弘市議会議長)

老人福祉センターと児童館を併設

4月25日オープン

もちあつと「大住ふれあいセンター」を建設。4月23日、完成記念式典が行われ、25日から子どもたちと高齢者が世代を超え、自然に交流ができる施設としてスタートしました。

健康・情操・生きがい活動の拠点

大住ふれあいセンター



前岡真紀さん



村上トリスさん

市では少子高齢化が進む今日、高齢者のみなさんに健康で明るい生活を営んでいただき、子どもたちには健全な遊びを通して情操豊かな人間に育つてもらおうと、人口が急増する北部地域に老人福祉センターと児童館を併設した「大住ふれあい

市は、高齢者のみなさんには健康で明るい生活を、子どもたちには情操豊かに成長してもらおうと「大住ふれあいセンター」を建設。4月23日、完成記念式典が行われ、25日から子どもたちと高齢者が世代を超え、自然に交流ができる施設としてスタートしました。

この敷地に建設、レクリエーション、健康増進・遊戯・相談などの機能をもった各施設を整備しました。老人福祉センター宝生苑には、ふれあいルーム・研修ルーム・ヘルストロンを備えた健康増進ルーム・調理実習ルーム・カラオケルーム・風呂などを、大住児童館には集客室、交流ホール、育児サークル室・授乳室・相談室などを備えているほか、屋外施設としてグラウンド・ゴルフ場や多目的広場・遊具広場などを設けています。

宝生苑の利用は60歳以上の人が利用対象者。老人福祉センター宝生苑：市内に在住する60歳以上の人が大住児童館：市内に在住する18歳以下の子どもの利用時間。老人福祉センター宝生苑：午前9時～午後4時(風日は午前11時～午後3時、タオ(同)68・2225)

利用時間：老人福祉センター宝生苑(京田辺市大住内山7、68・2222)、大住児童館(同)68・2225) 休所日：日曜日、祝日、12月29日、31日と1月2日、4日 問合せ先：老人福祉センター宝生苑(京田辺市大住内山7、68・2222)、大住児童館(同)68・2225)

まちづくりの指針 市に基本構想を答申

久村哲市長は、4月12日、京田辺市総合計画審議会25人の吉川和広会長から、まちづくりの指針となる第3次京田辺市総合計画の基本構想の答申を受けました。

同答申は、昨年6月に市長から同審議会に諮問していたものです。2次総合計画の都市像「緑豊かで健康な文化田園都市」を継承し、平成32年の人口を8万人と設

定、「だれもが安全・安心に暮らせるまちづくりに、快適で活力にみちたまちづくり」を掲げ、おののあふれるまちづくり(2013-10)

市は、今後、市議会の議決を経て基本構想として決定していきます。問合せ先：政策推進課



第3次京田辺市総合計画の基本構想の答申をする吉川会長(左)

基本構想 多くの意見・ご提案 ありがとうございます。 これらの意見の概要と審議会での考え方や基本構想の答申内容は、本ホームページ(<http://www.kyotanabe.jp/>)に掲載することを、政策推進課・中央図書館などに配置しています。

各種相談事業の日程

相談日が祝日の時は、相談開催日を変更する場合がありますので各担当へお問い合わせください

相談名	相談内容	日時・場所	問合せ先
なやみごと(人権・行政)相談	人権擁護委員・行政相談委員による相談	5月11日(水) 中央公民館 25日(水) 三山木福祉会館 13:30~16:00	人権啓発課 ☎62-4343
市民無料法律相談	弁護士による相談 ①5月20日②6月1日から電話予約受付(土・日・祝日を除く)	①6月1日(水)②6月15日(水) 13:30~16:30 市役所会議室	各小学校 電話による教育相談は学校教育課 ☎63-4488
府民無料法律相談	弁護士による相談 5月13日電話予約受付	5月16日(月) 13:30~16:30 田辺地域総務室	田辺地域総務室 ☎62-0173
一般健康相談(一般を对象)	保健師・栄養士による相談(予約制) 医師・保健師による相談	毎週月曜日 9:00~11:00 保健センター 5月9日(月) 13:45~15:30 保健センター(予約制) 5月11日(水) 13:30~15:00 北部住民センター 5月19日(木) 13:30~15:00 東林公民館	健康推進課 ☎64-1334 ☎64-1335
妊婦乳幼児相談	妊婦・乳幼児の相談、「赤ちゃんサロン」・妊婦の「たまごサロン」併設	5月12日(水) 9:00~10:30 保健センター	心配ごと相談 毎日の生活で心配なこと、わからないことについて(日常生活全般について)
リハビリ相談	家でできる訓練の方法や、内容について(来所も可)	5月10日(火) 9:00~11:00 保健センター(☎63-2662)	心配ごと出張相談
こころの健康相談	こころの健康に不安やお困りの市民・家族など(専門医による相談・予約制)	5月16日(月) 13:45~15:30 保健センター	生活なんでも相談
発達相談		毎週月~金曜日 13:30~15:30 田辺児童館	「これからのこと」相談 物忘れや一人暮らしで不安な人や高齢者・障害者など対象に福祉サービスの契約など生活支援について
育児相談	乳幼児のことについて、気にかかることなど	毎週月曜日 9:00~12:00・13:00~16:30 普賢寺児童館 ☎65-0153	司法書士法律相談 登記・相続・離婚問題など(予約制)
すくすく子育て相談		電話相談 毎週月~金曜日 9:30~16:00 来所相談 毎週月・水曜日 13:00~16:00	地域子育て支援センター ☎62-0468
家庭児童相談室	18歳未満の子どものことについて、気にかかることなど	毎週月~金曜日 9:00~12:00・13:00~16:30 児童福祉課 電子メールアドレス jjdo@kyotanabe.jp	児童福祉課 ☎64-1377
在宅介護支援相談	在宅介護に関する各種相談、アドバイス	5月18日(水) 10:00~11:30 北部住民センター	高齢介護課 ☎64-1373
		5月30日(月) 10:00~12:00 新公民館	社会福祉協議会 ☎62-5447 ☎65-4962
		5月16日(月) 13:30~16:00 社会福祉センター	
		5月30日(月) 13:30~16:00 社会福祉センター	
		5月21日(土) 10:00~12:00 社会福祉センター	
		5月25日(水) 13:30~16:00 社会福祉センター	
		毎週木曜日 13:00~17:00 CIKビル(近鉄新田駅西)	京都弁護士会 ☎75-231-2378
		5月18日(水) 10:00~11:30 北部住民センター	

市民総体 出場者を募集します

心と体、健やかにプレイ

社会体育協会と教育委員会、市民総体の出場者を募集します。

【申込方法】
田辺中央体育館に備え付けの申込書に必要事項を書いて、持参・郵送または、ファクスしてください。

【申込・問合せ先】
社会体育協会事務局
(〒610-0331 京田辺市田辺丸山19、田辺中央体育館内、☎62-153501、☎62-15134)

日時=5月28日(土)午前9時から
場所=田辺中央体育館
対象=市内に在住・通勤・通学する中学生以上の人
内容=ダブルス
部門=男子・女子
参加費(1組)=千円
しめきり=5月13日(金)

日時=5月22日・29日
いずれも午前9時から
場所=田辺木津川運動公園
対象=市内に在住・通勤・通学する18歳以上の男子
参加費(1チーム)=千円

日時=6月5日(日)午前9時から
場所=田辺公園テニスコート
対象=市内に在住・通勤・通学する中学生以上の人
しめきり=5月14日(土)

日時=5月29日・6月12日・19日(いずれも午前9時から)
場所=田辺木津川運動公園
対象=市内に在住・通勤・通学する中学生以上の人
しめきり=5月30日(月)

日時=6月5日(日)午前9時から
場所=田辺中央体育館
対象=市内に在住・通勤・通学する中学生以上の人
しめきり=5月23日(月)

日時=6月5日(日)午前9時から
場所=田辺中央体育館
対象=市内に在住・通勤・通学する中学生以上の人
しめきり=5月27日(金)

知恵と福德授かる

虚空蔵さんで「十三まいり」



住職から「知恵の浄水」を授かる子どもたち(4月13日、大住虚空蔵谷)

「この発表会は地域文化の向上を目指し、市内の邦楽愛好者が集まって、表・二層の練習の成果を発表、一層の交流を深めるために行うものです。」

日時=8月28日(日)正午から

場所=中央公民館
対象=市内に在住・通勤・通学する人
内容=等・三絃・尺八・その他邦楽の発表
申込方法=中央公民館に備え付けの申込用紙(公民館内)へ申し込んでください

「うづうの里」を告げる虚空蔵さんの「十三まいり」が、4月13日に行われる虚空蔵谷のお堂で行われます。住職から「知恵の浄水」を授かる子どもたち(4月13日、大住虚空蔵谷)

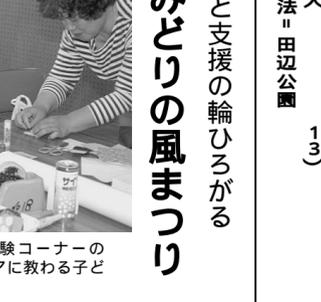
今年13日(日)が平日のため、学校が終わった子どもたちも、知恵と福德を授けてもらうよう、虚空蔵菩薩にお参りする伝統行事。

今年13日(日)が平日のため、学校が終わった子どもたちも、知恵と福德を授けてもらうよう、虚空蔵菩薩にお参りする伝統行事。

今年13日(日)が平日のため、学校が終わった子どもたちも、知恵と福德を授けてもらうよう、虚空蔵菩薩にお参りする伝統行事。

水泳上達の「ツツを伝授」
開催日=6月6日(月)・16日(木)・24日(金)
レッスン開始時間=50分
午後2時25分・午後2時50分
申し込み期間=受講希望日の1か月前から2日前まで
申し込み先=田辺公園
申し込み先=田辺公園
申し込み先=田辺公園

みどりの風まつり



みどりの風まつりの制作体験コーナーの「折り紙教室」でボランティアに教わる子どもら(社会福祉センター)

交流と支援の輪ひろがる
「このまちで動きこのまちで暮らす」をテーマに障害者授産施設たなべ緑の風作業所が23日、社会福祉センターで7回目のみどりの風まつりを開きました。

三味線演奏や利用者の勤続表彰でオープニングセレモニーの幕が開け、田辺中学校プラスバンドの演奏などのステージ発表で会場を盛り上げました。

また、レーザークラフト、折り紙教室、カンパツジの体験コーナー、たくさんの模擬店、バザーなどに訪れた多くの市民で大にぎわい。

最後は、利用者の生き生きとした表情とダンスによって会場全体に一体感が生まれ、保護者や作業所スタッフ、ボランティアそして市民ら、このイベントに関わった多くの人との間に交流と大きな支援の輪ができていました。

古文書を読む会
郷土史会は、古文書を読む会を立ち上げ、初めに読む人などを対象に「古文書を読む会」を開きます。

どなたでも参加できます。また、事前の申し込みはいりません。

日時=5月28日(土)午前9時30分正午
場所=社会福祉センター

赤十字の活動に「支援」協力
日本赤十字社京都府支部は、5月1日から府内各所に「赤十字」を派遣し医療ボランティア活動などを展開しています。

赤十字社員とは、一般企業などの社員とは異なり、赤十字の行う事業に賛同し、社費(月額500円以上)を納めていた人(年額500円未満)のことをいいます。また、500円未満の人への寄付金は、活動資金に活用させていただきます。

赤十字は、新潟県中越地震や台風などの災害時の救済・支援活動をはじめ、救急法・家庭看護法の普及、血液事業の推進など幅広い活動を行っています。

また、戦争や紛争で苦しむ人々への救済活動をはじめ、スマトラ島沖大地震で大津波などを派遣し医療ボランティア活動など、国内外を問わず広域的な活動を行っています。

赤十字の活動には、多くの資金が必要であり、さまざまな赤十字事業をより進めたいためにも、みなさんのご協力をお願いします。

なお、昨年度に引き続き社員制度の確立を目指し、毎年500円以上の協力をいたいただく場合でも、社員に登録されるかどうかの意思確認をさせていただきますので、ご理解をお願いします。

問合せ先=社会福祉課(☎64-1371)

赤十字の活動に「支援」協力
日本赤十字社京都府支部は、5月1日から府内各所に「赤十字」を派遣し医療ボランティア活動などを展開しています。

赤十字社員とは、一般企業などの社員とは異なり、赤十字の行う事業に賛同し、社費(月額500円以上)を納めていた人(年額500円未満)のことをいいます。また、500円未満の人への寄付金は、活動資金に活用させていただきます。

赤十字は、新潟県中越地震や台風などの災害時の救済・支援活動をはじめ、救急法・家庭看護法の普及、血液事業の推進など幅広い活動を行っています。

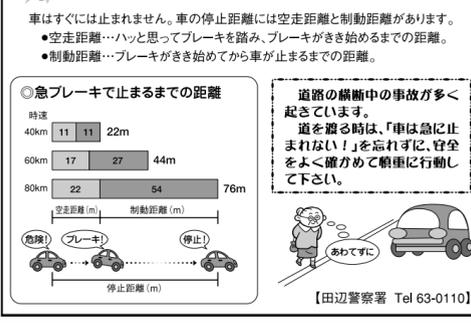
また、戦争や紛争で苦しむ人々への救済活動をはじめ、スマトラ島沖大地震で大津波などを派遣し医療ボランティア活動など、国内外を問わず広域的な活動を行っています。

赤十字の活動には、多くの資金が必要であり、さまざまな赤十字事業をより進めたいためにも、みなさんのご協力をお願いします。

なお、昨年度に引き続き社員制度の確立を目指し、毎年500円以上の協力をいたいただく場合でも、社員に登録されるかどうかの意思確認をさせていただきますので、ご理解をお願いします。

問合せ先=社会福祉課(☎64-1371)

車は急に止まれないのは本当!?



市は、広報きょうたなべに広告を掲載する業者を募集しています。
くわしくは広報広聴課まで ☎0774-64-1320

図書館だより

中央図書館

おはなし会
▶5月7日(土)...五本のゆびさん▶14日(土)...さやえんどうじいさん▶18日(水)...うへまいりあず▶21日(土)...ふしぎなつば▶28日(土)...舌切雀
時間=▶土曜日...午後3時~3時30分▶水曜日...午後4時~4時30分
話し手=▶土曜日...おはなしサークルのからがらどん▶水曜日...図書館職員

5月のギャラリー

▶「山城の会 水墨画・水彩画展」:吉本三知男=10日(火)~15日(日)▶「NPO法人京田辺シュタイナー学校 エゴックノート展」:水野則子=17日(火)~22日(日)▶「京田辺クラフトフェスタ第1回作品展~デコパージュ 片山貴子~」:國生義子=24日(火)~29日(日)▶「関義則オイルバスTEL画展」:関義則=31日(火)~6月5日(日)

5月の映画会
今月はサイコ・サスペンス特集です。
▶7日...硝子の塔▶14日...ザ・ファン▶21日...羊たちの沈黙▶28日...ルームメイト
いずれも土曜日の午前10時30分から

中央図書館北部分室

北部住民センター内
☎63-0499 FAX63-7956

おはなし会
▶5月7日(土)...上池の鯉▶14日(土)...きかんしややえもん▶21日(土)...メ子と魔物▶25日(水)...ロッコくんジュースのまちへ▶28日(土)...3びきの子ぶたのはなし▶6月4日(土)...きつね女房
時間=▶土曜日...午前11時~11時30分▶水曜日...午後4時~4時30分
話し手=▶土曜日...図書館サークルのおはなしバスケット▶水曜日...図書館職員

中央図書館中部分室

中部住民センター内
☎64-8833 FAX64-8820

おはなし会
▶5月11日(水)...こなたのおつかい▶18日(水)...たいへんだあ!
時間=午後4時~4時30分
話し手=▶11日(水)...図書館職員▶18日(水)...図書館サークルのおはなしバスケット

予防接種の日程

受付時間= BCG...14:00~15:00
三種混合...13:30~14:30
場所=保健センター
問合せ先=健康推進課(☎64-1334)

種別	日にち	対象
BCG	5月10日(火) 5月24日(火)	生後3か月~6か月未満
三種混合	5月19日(水) 5月25日(水)	生後6か月~7歳6か月未満

休日応急診療所開所のお知らせ
毎週日曜日・祝日
受付時間=8:30~14:30
場所=保健センター内(☎63-2662)

保健センター駐車場の案内





木田正明さん

松井祭太鼓保存会会長の木田正明さんは「祭太鼓を介して区民相互のコミュニケーションの輪が広がった。しかし、これから先、後継者不足も心配」と伝統文化を継ぐ意義と課題を強調されました。同会初代会長として復活に尽力された福田孝生さんは、「祭太鼓が途絶えるなか、急速に区民の元氣も失せていくように感じられた。祭太鼓を復

伝統文化を継ぐ

ドン、ドドン、ドン！。威勢のよい太鼓の音が、向山の森いっばいに響きわたる。松井、天神社に古くから伝わる「松井祭太鼓」の復活から8年余り、これまで多くのイベントなどにも参加しながら、地域の伝統文化を守り、次世代に継ぐと活躍されている人々のお話をお聞きしました。

活させることにより区民一同が元氣を取り戻す起爆剤にしたかった」と当時を振り返りました。

また、たたき手の指導者である井上等さんは、「たたき手たち全員にチームワークで成し遂げるすばらしさと充実感を味わってほしい。そのため指導に心がけてい

る」と、指導者としての苦勞話もチラリ。

同じ指導者として活躍する森本太喜三さんは「子どもたちも楽しんで

かもしれないが、楽しく一生懸命がんばってくれ

ている姿を見ていると自身も励まされ、練習にも

松井祭太鼓保存会

区民コミュニティの充実



北部ふれあい祭で太鼓の演奏をする子どもたち(3月20日、北部住民センター)

一層力がこもる」と話されています。



井上顕也くん

一方、たたき手の井上顕也くんは「調子を含むのが難しい、でもみんなと一緒に思い切りこれからは太鼓をたいていきたい」と語ってくれました。

洗顔をうがいの励行を

5月～9月は、光化学スモッグが発生しやすい時期です。注意報が発令された時は、次のことに注意してください。

- なるべく屋外には出ない
- 目やのどに刺激を感じたら、洗顔やうが

環境課など最寄りの公衆電話へ連絡する

- 自動車の運転を控える
- 燃料や有機溶剤の使用、ガソリンなどの補給を控える

問合せ先 生活環境課(☎64・1366)

J R 三山木駅前

春のかぐや姫と竹フェスタ

学生と市民の交流

J R 三山木駅西側の仮設店舗前広場で4月10日に、「新入生歓迎 春のかぐや姫と竹フェスタ」が開かれました。

これは、同駅前の商店でつくる「フアイトクラブ三山木」が、新しく暮らし始める新入生の歓迎と先輩の学生・市民・商店の交流を深めるため企画されました。

フェスタには学生と市民によるまちづくりを目指す「きょうたなべ倶楽部」や同志社生協も参加し、会場では宇治茶の淹れ出しや、模擬店で学生たちかたけのご飯などをほおぼり、フリーマーケットでは熱心に品定めをする主婦の姿も。同志社大学生のアカペラサークルなどのコンサートが始まると、会場は一層盛り上がりました。



コンサートで会場を盛り上げる学生サークル

クリーンアップ京田辺

住みよいまちをめざして



市は、環境美化に「市民一斉清掃」を行います。

6月5日(日) 6月5日(日) 6月5日(日)

「市民一斉清掃」を行います。

高め、住みよい生活環境づくりを進めるために、市民と行政が一体となった「クリーンアップ京田辺」

問合せ先 生活環境課(☎64・1366)